DOJIN
R-18
for
ADULT
ONLY
ねことげぼく
Cats and servant volume.4
IV
Digital Flyer 2019
presented by Yuichi Ohta

私は孤立して生きてきた

見て見て！あの娘、頭に猫耳が生えてるわ！

コスプレだろ？え、本物？尻尾もあるって？

普通の子じゃないわ……気持ち悪い

みんな私が「少し」違うことを気持ち悪がっているようだった

だから自分を別のモノだと
ハッキリさせる為
制服を着るのをやめた

誰とも関わろうと
しなかった

それなのに

なのに
アイツは――

あんなことを――

突然向けられた
一方的な好意

私は困惑した

どう反応すれば
いいのか分からなかった

なんでっ
あれから
もう一ヶ月っ
アキトはなんで
謝りに来ないのっ!?

たしかにっ？

あの時はクビだって言ったっ……けどっ

すぐっ謝ってくると思ってえ……っ

思ってたのにっっ

はぁっずっとしてないからっおちんぽ挿入れてないからっ

これじゃっ……満足できっ……ないっ

ずぶっ
ずぶっ
ずぶっ

下僕をクビになって
一ヶ月――

あれから
珠乃宮からは
何の連絡も来ず

夏休みももうすぐ
終わろうと
していた――

が

珠乃宮から突然
メールが届いた

題名なし

いつもの屋上に来なさい
以上

さらに表示

「いつもの屋上に来なさい」

あの時「やめろ」という
命令に背いてしまい

とても怒らせて
しまったけれど

僕を許して
くれるの
だろうか――

ガチャッ

ぎゅ、
あ……
ぎゅ、

ちゅっ
ちゅっ
むぐっ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅ♡
はーっ
はーっ
するっ
ぷあっ
は
は
は
は
は
た……珠乃宮……
私　もう――

ふ…
ふ…
ドッドッドッ
ドッドッドッ
ぷるんっ
ぷるんっ

我慢……できない
だから――
がばっ

貴方のおちんぽが欲しいの――
は――
もう準備は出来てるから……
アキトのおちんぽ私のおまんこに突っ込んで――
ふりっ
くちっ

お……
おねがい……っ
ぐぃ
ぱぁっ♡

ぷぷっ
たっ 珠乃宮……っ
んっ♡
すぽ
おぉ♡ おぉ♡
おちんぽきたっ♡
ふぅ♡

これっ これ欲しかった……っ 欲しかったのっ
とっても 熱いのお……っ♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

ふぁっ♡
ドロー
突いてっ♡ めちゃくちゃにっ♡
はっ♡

じゃあ動くよ……

あぁ♡だめぇ
もっとぉ もっと激しくっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
もっと奥まで突いて♡
ぶぶっ
ぶぶっ
にゅぷ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
あ♡なぁっ
あ……♡すごぃ
ひぐっ
ひぐっ
どちゅんっ♡
どちゅんっ♡
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
あんっ♡
あ♡
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ
ぶぶっ

もおっ

ずんっ

ずんっ

ずんっ

ずんっ

もう射精すよ
珠乃宮っっ

ピュッ

うんっ
うんっ

ズポッ

ズポッ

膣内に
ぶちまけてっ♡

私もっ
イきますからっ

イきますからあっ

そくん

そくん

そくん

おちんぽでイク♡

膣内射精でイク♡

おまんこでイク♡

ぷるんっ

ぷるんっ

はーっ

がくっ

がくんっ

はっ

おっ

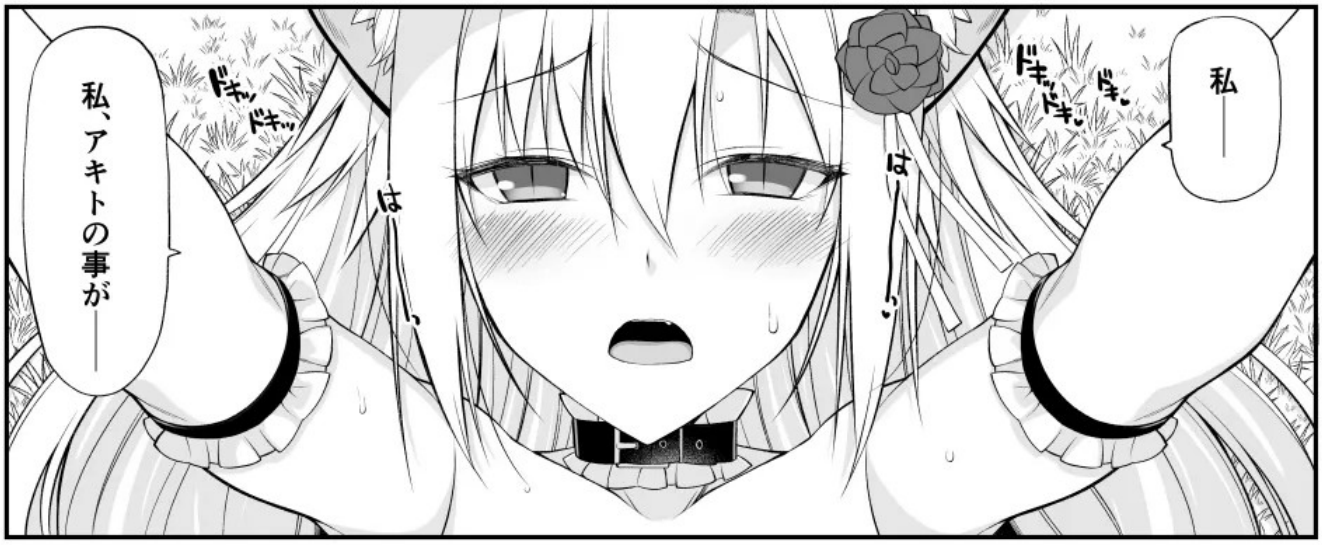
おっ

イクイクっ

イグッ♡
イグッ♡イクッ♡
はぁ…はぁ…
ぴゅーっ♡
いつの頃からだろう
下僕になってたのは私の方だった
どくどくっ♡
どぴゅっ
どぴゅっ

は――
は――
ズッ
アキト
は――
は――

いつの間にか分からされてた
私はもうアキトのおちんぽ無しじゃダメなんだ――
ぽぉ


私――
ドキッドキッドキッ
は――
は――
ドキッドキッ
私、アキトの事が――

……
……違う

違うんだ珠乃宮

え――
僕は……

僕は君の恋人じゃなくて

下僕になりたいんだ

いや勿論好意は凄く嬉しいんだけど

むしろ虐められるのが快感になったっていうか？

下僕生活も悪くないって言うか

あはははは、
バカじゃないですか？
おちんぽ丸出しのままで
わ　笑ってる……

珠乃宮のこんな笑顔……
初めて見た――

！
ぐい、
は――、
貴方本当に最高ですね

分かりました
貴方の望み通りにしてあげます

私の可愛い――
ばあ、

下僕っ！
ばちっ

何も遠慮することなんて無かった
最初からこうしておけば良かったんですね
ぱたぱた
うう……
ふりふり

このおちんぽは私のモノ
どう扱おうが私の自由
そうなんですよね!?
そ　そうですっ

ですよねっ!?
ひゃいっ
かぁ

んむっ
んふっ……
ミ
ぢゅぷっ
ちゅぽっ
じゅるっ
じゅるっ
そうだ
いいコト思いついちゃいました
ほらっ こうすればっ
自分の顔に射精してますよっ
自分で顔射して気持ちよさそうにしてっ
変態っ
変態ちんぽっ

さて――

貴方は

動いちゃダメですよ

お望み通り思いっきり犯してあげますから

私が気持ちよくなるのをただ見ていなさい

ぺしっ

ぺしっ

あぁ♡
あぁ♡
ぷぷぷすり
すりすりすぷぷ
ぷるん
ぷるん
ぷるん
ぷるん
ぶちゅ
んっ♡
ぶりっ
ぷしゅ
きゅっ
きゅっ

女の子みたいに
突かれてるのにっ
ずんっ
ずんっ
ずんっ
ずんっ
そんなに
気持ちよさそうな
顔してっ
ほんと貴方は
変態ですねっ
変態っ
ずぼっ♥
ヘンタイっ！
ずぽっっ♥
へんたいっっ!!
あはっ

おちんぽ膨らんで来ましたねっ

もう射精しちゃいそうなんですかっ!?

変態ザーメンおまんこにどぴゅどぴゅしちゃうんですか!?

ずんっ♡ずんっ♡ずんっ♡ずんっ♡

ふりっ

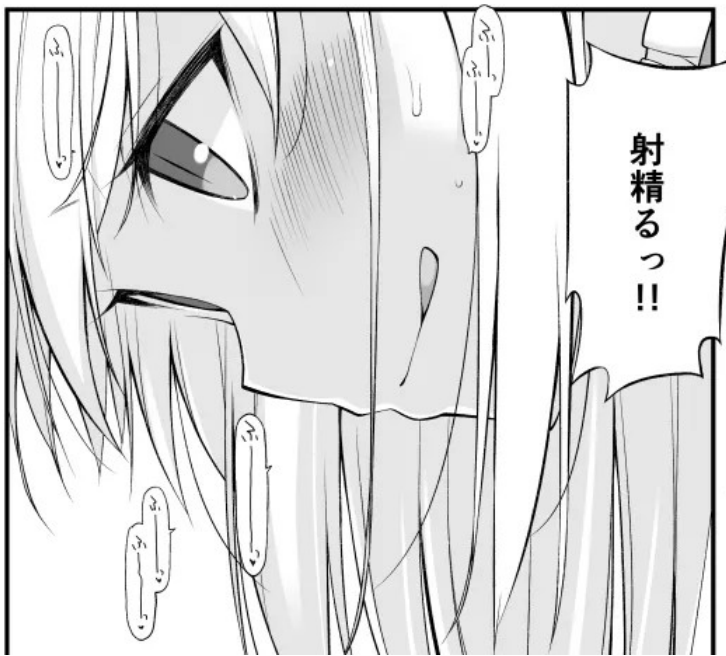
ふりっ

ごちゅっ

ごちゅんっ

もう射精るっ珠乃宮っ

射精るっ!!



また自分だけ気持ちよくなろうとして――

誰が射精して良いって言ったんですか？

きちんとお願いしてください

あ……

あ……

ぬぽっ♡

「僕のおちんぽ射精させてください」って

おっお願いしますっ

射精っ膣内射精させてくださいっっ

はあ、

そこまで言うなら仕方ないですね

次のピストンで膣内射精しても良いですよ

でも――分かってますよね？

私と――

一緒にイくんですよ？

ぺしん

んはぁ♡
あんっ♡
あっ♡
あんっ♡
はぁ
はぁ
はぁ
——変態おちんぽ好き♡
ちゅ
プシュッ
んっ♡
もうおちんぽ膨らんでますね
まだ射精しちゃ駄目ですよっ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
プルんっ
下僕おちんぽ好き♡
私もあと少しなんですからっ
ゴチュ
ズッ
ズッ

このおちんぽ大好きっ♡大好きっ♡
おちんぽ汁射精したいんでしょう？
そろそろ限界って顔してますねっ
そろそろイキますよ？ 同時におちんぽから存分に射精しなさいっ
変態下僕おちんぽだいすきっ♡♡
スケベ変態顔で射精しなさいっ
おちんぽ膣内射精くるくるっ♡
ぶぷぷっ
ぶぽっ
きゅう
きゅうう♡
ぷるんっ
ぶるんっ
ぶるっ
ぶるっ
ぶる

びゅーっ♡
びくんっ
びくんっ
びくんっ
びゅーっ♡
がくっ
がくんっ
きゅうっ
きゅうっ
びゅーっ♡

イクッ♥
イくんっ♥
イッ♥
ぷるんっ♥
はーっ
はーっ
ぶーっ
ぶーっ
ぶーっ
大好き――♥
ぷるんっ♥
ちゅ
ちゅ
んちゅっ♥
ちゅっ♥
びくん♥
びくんっ

はぁっ はぁっ

アキト――

貴方は一生
私の下僕ですよ

――いいですね？

こうして
僕は――

――は
はい！

生涯、珠乃宮の下僕に
なることを誓った

ねことげぼくⅣ／了

大田です。「ねことげぼく」四作目になりました。
今回も楽しんで頂けたなら幸いで御座います。
とりあえずここまでは当初考えてたお話だったんですが
ここまで続けられたのは読んで頂いた皆様のおかげです。
長い同人人生で初めてグッズを作ってみたりと
この２年は久しぶりに新鮮な気持ちで同人活動出来たと思います。

今後なんですが、とりあえずお話がひと段落したので
ナオ・ミア・リン３人と温泉旅行に行ってひたすらエロいことをする
みたいなとにかくエロい話描きたいなーと思ってますw

感想など頂けるとめっちゃ嬉しいです。

ねことげぼくIV Digital Flyer 2019
presented by Yuichi Ohta

２０１９年１２月３０日発行（コミックマーケット９７）
２０２１年１月１日　電子版 ver1.0

発行者 ：大田優一
連絡先 ：u1ohta@gmail.com
Twitter：@un9man

印刷　 ：PICO

本誌は成人向であり、１８歳未満の方の購入・閲覧を禁止します。
また、本誌の一部またはすべての無断複製・転載を禁止します。

SPECIAL THANKS
マテリアル孝先生